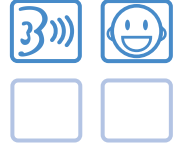


2-2

ペンがありますか♡



活動

ひつよう 必要かなものを借りる。

かたち



時間

せつめい編

文-03 Vます

文-05 NにNがあります/います

談話の技術

- かいわ はじ
・会話を始める（すみません）
- おうとう
・応答する（はい、どうぞ）

準備するもの

使うことば

ペン、消しゴム*、えんぴつ、ボールペン、
 ある、どうぞ
 （すみません）

手 順

1. ペアになっておたがいの机の上が見えな
 いように、間にノートやファイルを立て
 る。
2. ペン、消しゴム、えんぴつ、ボールペン
 の中から3つ机の上に出す。
3. Bは、Aからものを借りるためにAに「～
 がありますか。」と言う。
4. そのものがあつたら、Aは「はい、どう
 ぞ。」と言いながらわたす。なかったら、
 「すみません。ありません。」と言う。
5. A、Bの役割を交替する。

モデルテキスト

A: すみません、ペンが ありますか。

B: はい、どうぞ。

A: ありがとう。

A: すみません、けしゴムが ありますか。

B: すみません。ありません。

先生へ

- ・ Aの「すみません」は呼びかけるときに相手の注意をひくために使われている。言われたものがないときのBの「すみません」は相手のほしいものがなくて申し訳ない気持ちを表している。
- ・ 「～がありますか」は、ものを借りるときも、メモ用紙などのものをもらうときにも使える。
- ・ 「～がありますか」は、「～ありますか」のように「が」が省略されることが多いので、「が」を省略して練習してもよい。